



夢風

YUMEKAZE

第 102号 (平成 29年度 No.9)



みなさん、夢風ようこそ。

今年度の夢風は今号で最終号となります。第 100 号から紹介している「卒業生の今」を本校 Web ページにて「卒業生の活躍」として掲載しています。紙面では紹介できなかったエピソードも掲載されていますので、ぜひご覧ください。

さて、今年度も文化部総合フェスティバルが開催されます。3月27日(火)に豊田市コンサートホールにて定期演奏会、翌28日(水)に豊田市民文化会館にて舞台・展示発表が行われます。ぜひ会場で本校文化部の日頃の活動成果をご覧ください。



「夢風」は Web ページでも発信しています。 <http://www.toyotahigashi-h.aichi-c.ed.jp>



ニュース

News



●卒業式

総合学科9回生 232 名が豊田東高校からはばたいていきました。校長先生の式辞では、9回生入学式での式辞を振り返られた後「豊田東高校の伝統にみなさんにしか描けない彩りの1ページを加えてくれた」と述べられました。さらに「活躍の場面が違って常に一隅を照らす人であってほしい」と次世代を担う生徒たちの今後の活躍を期待されました。来賓祝辞でPTA会長は「時に人を温かく包み、時に人に厳しく接するのが社会、夢の実現に向けて、自分を信じパワフルに突き進んでほしい」と気持ちのこもった熱い祝辞を述べられました。



総代



送辞

送辞では、在校生代表生徒が学校行事や部活動での先輩達との思い出を語り、「全力で取り組むことのすばらしさ、仲間との絆の大切さを忘れず本校を発展させていきます」と力強く誓いました。答辞を務めた卒業生代表生徒は、充実した3年間で、多くの人との「出会い」があったからこそ成長できたと述べ「それぞれの道で夢の実現を目指して常に挑戦し続けることが『豊田東高校で学んだ誇り』である」と結びました。

送辞では、在校生代表生徒が学校行事や部活動での先輩達との

思い出を語り、「全力で取り組むことのすばらしさ、仲間との絆の大切さを忘れず本校を発展させていきます」と力強く誓いました。答辞を務めた卒業生代表生徒は、充実した3年間で、多くの人との「出会い」があったからこそ成長できたと述べ



答辞



「ともに歌う最後の校歌でみなさんを送り出したいと思う」という校長先生の式辞のとおり、三部構成の校歌合唱には、それぞれの想いや感謝の気持ちが込められていました。

式後の保護者代表挨拶では「子どもは親の背中だけでなく大人の背中をみて自分たちの未来や希望を胸に毎日過ごしている」というメッセージを述べられました。

卒業式を通して「人は誰でもいつになっても人に支えられている」ということを改めて感じることができました。9回生のみなさん、卒業おめでとうございます。



卒業生の今

Introduction of graduates



● 古川 実穂

（3回生・服飾プラン、中部ファッション専門学校卒、ノノヤマ洋服(株)勤務、美里中出身）

私は中学生の頃から洋裁に興味を持ち、将来は服飾に携わる仕事に就きたいという夢を抱いていました。「夢の実現」に惹かれ東高校へ入学し、服飾プランを選択しました。高校では洋裁・和裁・デザインなどを学びました。服飾の専門的な知識や技術をさらに身に付けるため、専門学校への進学を決意しました。

進学後は、ファッションデザイン・パターン（服の型紙）・縫製・ブランド企画など洋服作りの基礎を学びました。2・3年生では自分が就きたい職種に特化したクラスでパターン・縫製の授業を受け、ファッションビジネス、色彩などの資格取得にも努めました。また、県内の高校制服・体操服の製造販売を行うノノヤマ洋服(株)でアルバイトをしました。自分の高校入学時、憧れの学校の制服を着た喜びとこれからの学校生活に胸を高鳴らせた思い出があります。制服を着せてあげる側になり、新入生が喜んでる姿やご両親の笑顔を見た瞬間、やりがいと喜びを感じました。私が制服を通して感じた喜びや出会いを一人でも多くのお客様に感じてもらえる仕事ができると思い、ノノヤマ洋服(株)へ就職を希望するようになりました。

無事内定をいただいた後、卒業研究を通してオリジナル学生服を企画・製作し、就職に向けて学生服の知識を深めました。実際に、東高生に作品を着てもらって学生服づくりの大変さを実感しました。

現在は、ノノヤマ洋服(株)で縫製の仕事をしています。主に、学生服の修理・加工・学校の備品（体育祭などで使われる旗やゼッケン・シューズ袋）などの縫製・制服の採寸を担当しています。春の入学時期は最も忙しく、入学式までに制服を届けるため毎日大変ですが、新入生の皆さんが笑顔で制服を着ている姿を見ると自分の仕事にやりがいを感じます。

私も真新しい制服に胸を弾ませ、学校生活を支えてもらいました。今は、支える側として少しでも学校生活に喜びと笑顔が提供できるような仕事がしたいと思っています。また、私に夢を実現させてくれた東高校に感謝し、恩返しが出来れば幸いです。



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



UNESCO Associated Schools

豊田東高校は、ユネスコスクールに加盟し、
ESD（持続可能な開発のための教育）を推進しています。